

令和元年 第10回定例会

# 岩見沢市教育委員会会議録

令和元年 10月16日 開会

令和元年 10月16日 閉会

岩見沢市教育委員会

# 令和元年 第10回定例会

## 岩見沢市教育委員会会議録

(令和元年10月16日)

### ○本委員会に付議した議件

- 1 報告第13号 教育長の一般経過報告について
- 2 報告第14号 令和元年岩見沢市議会第3回定例会について  
そ の 他

### ○本委員会に出席した者

教 育 長	三 角 光 二
委 員	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	杉 野 幹 夫
委 員	菊 池 亜 希

教 育 部 長	井 筒 亨
社会教育・子育て支援担当次長	所 美 穂 子
学 校 教 育 課 長	戸 沼 貴 志
指 導 室 長	鳶 野 郁 夫
学 校 給 食 課 長	田 公 寿 幸
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	白 石 丈 人
教 育 施 設 課 長	是 廣 敏 明
図 書 館 長	杉 原 理 美
緑陵高等学校事務長	杉 田 操
事務局学校教育課総務係長	石 川 貴 規
事務局学校教育課総務係	岩 端 浩 太

午前10時00分 開会

○三角教育長 ただ今から令和元年第10回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、武蔵委員さんをお願いいたします。

初めに、日程番号1、報告第13号 教育長の一般経過報告について、私から説明いたします。

ページをお開きください。

9月9日、岩見沢市議会第3回定例会から記載されております。定例会については、後ほど報告があります。

11日、強化指定選手等アスリート奨励金ということで、東光中3年生の北海道水泳連盟の強化指定選手になった子について、交付しております。

13日、中央ブロック小中連携協議会ということで、この日は市内全校を臨時休校にして、中学校区ごとの午前中の研修、午後からは全市の教育講演会を実施しております。私からは、中央ブロックで学習スキルについて1時間講演しております。その後、午後から教育講演会ということで、石川尚子さんというコーチングの専門家が講師となって、教職員400名以上を対象に話をさせていただいております。

19、20日ですが、全道へき地複式教育研究大会空知大会が開催されております。市内においては、メープル小が会場になっています。

24日、経営塾、こちらは校長、教頭を対象にした塾ですが、北大大学院の篠原准教授、教育学研究員ということで専門家として来ていただき、経営診断をさせていただいております。

25日、養成塾、こちらは北海道教育研究所の石原研修部長に来ていただいて、ミドルリーダーの役割について話をさせていただいております。

27日、61回北海道中学校長会研究大会が空知・岩見沢大会ということで開催されております。

30日、実践塾、これは若手教員の塾ですが、こちらには道徳の授業改善ということで、道徳の研究家である北野台中学校の教員に来ていただいて、模擬授業を実施しております。

2日、講師の関係で続けてになりましたが、実践塾、こちらは、大妻女子大の樺山准教授に来ていただきました。この方は全国学力・学習状況調査を担当していた方ですが、授業づくりの基本、それから実践に向けてということでお話をさせていただいております。

以上、10月6日までの一般経過について、報告いたしたいと思います。委員の皆様からご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 ご意見、ご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

続きまして、日程番号2、報告第14号 令和元年岩見沢市議会第3回定例会について説明をお願いいたします。

○井筒教育部長 令和元年市議会第3回定例会は、令和元年9月2日から9月13日まで

の会期で開催されました。9月6日から3日間の日程で行われました一般質問は教育委員会に対し、4人の議員から質問がございました。

1人目は政和会の日向議員が一般質問として、性同一性障がいに係る児童生徒への支援として、スラックスやスカートなど自由に選べる制服が導入されている学校もある中で、市内の状況はどうか問われ、現状では中学校2校と緑陵高校はスカートとスラックスのいずれかを選択できるという仕組みを採用していること、ほかにも中学校3校にて検討中であると答えました。

2人目はみどりの会の河合議員が一般質問として、小中学校トイレについて。和式トイレについては、衛生管理上の問題から洋式トイレに改修すべきではないかと問われ、衛生管理対策として、トイレの洋式化のみならず、トイレ内の清掃の徹底と適切な除菌消毒の実施、使用後の手洗いの励行などの取り組みが大切であること、今後のトイレ整備について、校舎全体の老朽化の進み具合や児童生徒数の推移を考慮しながら、大規模な改修工事等にあわせて、洋式便器の設置を順次進めると答えました。

次に自由選択制としている中学校選択制の見直し、縮小、廃止に向けた考え方について問われ、15年で640人の生徒が活用しているこの制度について、一定のニーズがあることも踏まえ、問題点の調査・分析を行いながら方向性を検討していくと答えました。

3人目は共産党の上田議員が一般質問として、LGBTについて。学校での取り組みについて問われ、多様な性について考える授業を通じ、小学校3校、中学校5校において、社会科や道徳科などの授業や外部講師を招聘した出前授業が行われていること、教職員に対しては、各学校で文科省通知や岩見沢市いじめ防止基本方針に基づいて、校内研修が実施されていると答えました。

4人目は公明党の猪口議員が一般質問として、国の高等教育無償化に係る給付型奨学金拡充について。市内高校での申請状況と緑陵高校の対応について問われ、市内高校における申請状況は市内4高校で進学を予定している生徒が581人のうち、給付型奨学金を申請した生徒は149人であること、緑陵高校においては、保護者への説明文書の配布や教員付き添いのもとでオンライン申請を行ったと答えました。

9月11日に行われた総務常任委員会では、教育委員会第8回定例会にてお諮りいたしました保育料の無償化に係る補正予算及び条例改正の審査が行われ、1人から質問がありましたが、会期最終日の9月13日に、いずれの議案も原案のとおり、可決され定例会を閉会いたしました。

以上でございます。

○三角教育長 ただ今、報告第14号についての説明がございました。

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○武蔵委員 トイレの洋式化の件で、今ほとんどの子どもが洋式でないと使えないというのがありますが、中には誰が座ったかわからないところに座りたくないという子も昔はいたんですけど、今現状はどうなっているのか。完全洋式化ということになると、そういう

ことも出てくるのかなと思ひまして。その辺をどう配慮していくのかというところで。

○三角教育長 今は学校のトイレ使用の際に、そのような気になる子がいたら、トイレットペーパーで便座を拭くという指導もしていますね。

○武蔵委員 薬剤を置くというところまでは。

○三角教育長 そこまではやっていない。

アレルギー対応ということや、あと使い方を間違えるということもあるので、薬剤は置いていないです。

衛生的な面でいえば、洋式トイレのほうがいいのかと思います。

ほかありますか。

○杉野委員 L G B Tにかかわる取り組みについてですが、子どもたちへの指導ももちろんですが、やはり大人である教員の意識、理解という部分が大事かなと思います。職員研修もされているということなのですが、教育委員会として、例えば研究所の講座とか、そういう部分での研修の見通しはあるのでしょうか。

○三角教育長 今現在はないですね。

○寫野指導室長 はい。やっておりません。

○三角教育長 ただ、今回のこともありますし、そういった通知も出ており、校長会でも話をしているところなので、今後はそういう計画も考えられると思います。

今、学校現場では、実際にはいろいろな取り組みはしているんですね。今日も志文小のL G B Tに対する取り組みが新聞に出ていましたね。

○菊池委員 これは、実際に制服を選んでいる子はいるんですか。

○寫野指導室長 中学校の女子2名がスラックスとスカート、その2つを用意して、気温の状況も含め、使い分けていると。そのような現状にあります。ほかのところでは以前はありましたが、現在は選択して使っている生徒はいないということです。

○菊池委員 何か申請しなくちゃいけないというわけではないんですか。

○寫野指導室長 それは学校に相談をいただければ、各学校で相談しますし、この3校以外も、そういう申し出があれば、すぐにでも対応できるよという学校がほとんどでございます。

○菊池委員 はい、わかりました。

○三角教育長 L G B Tについては、秘匿したいという保護者、子どももいるので、その旨を申し出るのではなくて、そうした対応を願いたいということについては、受けとめて対応するというところで、L G B Tだけじゃなくて、例えばアトピー性皮膚炎があって、それを見せたくないだとか、あるいは防寒対策として、スカートよりスラックスがいいということもあったり、様々な理由が考えられるんですね。L G B Tだけに対応するのではなくて、そうしたことも広く捉えて対応するということを考えている。

○三角教育長 ほかはよろしいですか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、ご意見、ご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

続きまして、その他に移ります。

委員の皆さんから何かございませんか。

特になければ、事務局から何かありませんか。

○畠野指導室長 教育行政方針の中間評価についての報告をさせていただきます。最後の資料をごらんいただきながら、ご説明いたします。

今年度の岩見沢市教育行政方針の9月段階での達成状況について、各学校の回答をまとめたものでございます。

学校改善の根幹である授業改善につきましては、1（1）確かな学力の定着と（2）日常授業の改善において、双方は87%と、昨年度より7ポイント上昇となっております。この2つの項目は、昨年度の中間評価では達成率が一番低い項目でございました。

また授業改善に関連する1（6）ICTを活用した効果的な指導の項目も昨年度より、7.7ポイント高い評価となっております。

また、授業改善の基盤となるピア・サポートの展開につきましても、1（3）の項目で、昨年度より3.7ポイントの上昇、95.7%。大きな2（1）の項目で、昨年度と同様の100%の評価となっております。

さらに、大きな2（2）子どもに寄り添う積極的な生徒指導の推進につきましても、昨年度同様の100%と。子どもが主人公になる岩見沢の教育づくりが確かに前進しているということを示していると考えております。

しかし、教育委員の皆様も学校視察でお感じになっており、授業改善には、学校間格差、教師間格差が顕著となっております、全ての学校、教師において授業改善が進むよう、指導に努めてまいります。

中間評価全体を通しての傾向は100%の評価及び昨年度より評価が上昇した項目については17項目、昨年度より評価が低下した項目が5項目となっております。新規に7項目がありますが、その平均値は90.6%という状況です。

しかし、先ほど、教育長からもお話がありましたが、うち1（4）学習スキルの向上が81.8%と今期の最低の評価値となっております。この部分についても指導をしてまいりたいと考えています。

今後とも各学校が教育行政方針に基づき、適切に教育活動や学校運営を展開して、全ての項目で、達成率が100%に近づくよう取り組んでまいります。

報告は以上でございます。

○三角教育長 ただ今の説明につきまして、何かございますか。

○武蔵委員 光陵中のように全部がA評価だと、すごいなという反面。

○三角教育長 100%で、これでいいと思わないでもらいたいですね。きっとわかっていると思いますが。

ほか、よろしいですか。

ほかになれば、来月の定例会日程についてですが、11月20日水曜日に開催したいと思いますが、委員の皆さん、よろしいでしょうか。午前10時からということでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 場所については、であえーる岩見沢4階の会議室1、ここで行います。

それでは、よろしく申し上げます。

以上をもちまして、第10回教育委員会定例会を終了させていただきます。

ご苦労さまでした。

午前10時18分閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員